



面接対策～前編～

今月、来月と2回にわたり、面接対策について徹底解説します！今月は、面接時の服装や、心理について解説します。

① 身だしなみについて

第一印象は、とても大切です。身だしなみは面接官に与える最初の印象として、重要なポイントになります。「清潔感のある外見」を意識して、面接に臨みましょう。



② 面接時の緊張、どうにかできないの？！

面接って緊張しますよね。初めて会う目上の人に自分の事をうまく話せるか不安に感じると思います。緊張しにくい人のポイントを紹介するので参考にしてみてください。



・ポジティブ思考をもつ

「絶対にうまくいく」と思う事や、成功イメージを強く持つ

・「準備が万全である」

何度も何度も面接練習をすると、話す内容も覚えることができ、話す時に自信と余裕が出てきます。

③ 笑顔とアイコンタクト

皆さんは、「笑顔」と「無表情」どちらの印象がいいですか？圧倒的に「笑顔」と答える人が多いと思います。笑顔で話された方が、聞く側も好感を持てますし、明るい印象に感じられます。そして、アイコンタクトを利用しましょう。適度に視線を合わせることで、やる気や熱意を表現しやすくなります。なかなか視線を合わせることは難しいかもしれませんが、入退室の時や、自己PRをする時などは、意識してみてはいかがでしょうか。

④ 聞こえる印象にも気を配ろう

見た目も大切ですが、相手に感情を伝えるときに意外と影響があるのが、「声」です。小さな声でボソボソと話すよりは、少しくらい間違えても、大きな声でハキハキと話した方が、高校生らしく元気の良い印象になると思います。また、どうしても緊張から早口で話しがちですが、そこは意識してゆっくり話しましょう。「落ち着いた」印象を与えることができます。

◇先輩からのアドバイス◇

ヤマガタヤ産業株式会社

木下 純 さん (38)

東海工業専門学校 卒
(郡上北高校 出身)



どんなお仕事をされていますか？

住宅資材の販売をしている会社で営業の仕事をしています。郡上の工務店さんから資材の注文を受け、届ける仕事をしています。

仕事のやりがいやうれしかったことは？

完成時などに、お客様から感謝してもらえるとやりがいを感じます。特に今は、「ウッドショック」という、木材が極端に少ない状況の中で、お客様に材料を供給でき、「おかげで家を建てることができるよ」と言われるとうれしいです。

今の会社で働こうと思った理由は？

学校でCADの勉強をしていて、住宅設計などの仕事ができるとうれしいと思っていました。また、営業の仕事をしてみたいと思っていたこともあり、営業の求人が出ていた今の会社を選びました。



学生時代の思い出は？

元々人と話すことが好きで、友達も多い方でした。同級生だけでなく、先輩後輩とも仲が良く、コミュニケーションを取ることが好きでした。そこを活かせるような仕事をしたと思い、今の仕事につながっていると感じています。

郡上与都会の違いは？

専門学校時代は名古屋に住んでいました。遊ぶところはたくさんあり、とても楽しかったです。ですが、自分は人混みがあまり得意ではないので、通学時の人の多さなどは、苦痛に感じました。郡上は、通勤も車でできるため自由が利き、とても気が楽です。また、名古屋などへも、高速を使えばすぐに行けるので、郡上での生活に不便さを感じていません。

就職活動を始める後輩へのメッセージ

早い段階から自分の好きな事を見つけると良いと思います。夢や目標を持ち、途中でその内容が変わってもいいと思うので、それに向かって取り組んでいく過程が大切になり、今後の人生がよくなると思います。また具体的なアドバイスになりますが、履歴書は、きれいに書くといいです。自分も立場的に履歴書を見ることがありますが、きれいに書いてあると印象が違います。丁寧に書くことを心がけてください。

<編集後記>もうすぐ就職試験(面接)がはじまります。高校生の場合、「高校生らしい元気がある」「言われたことは素直にできる」という人物像が伝われば採用担当者はいい印象を受けます。メリハリのない態度や元気がない対応をしてしまうと履歴書や筆記試験の出来が良くても採用されません。本番には元気よく臨みましょう。